855-910997-268-00

大切に保管してください。

K410-268(03)
DC ケーブル
取り扱いの手引き

接続を行う前に

本製品を本体装置へ接続する際には、本体装置または電源ユニットに添付の使用上のご注意に記載されている内容をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。
また接続にあたっては、最寄りの保守サービスセンターに依頼することをお勧めします。

安全上のご注意 – 必ずお読みください –

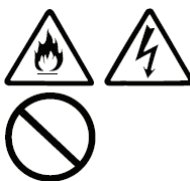
本製品を安全にお使いいただくために、ここに説明する注意事項をよく読んでご理解していただいた上で、安全にご使用ください。

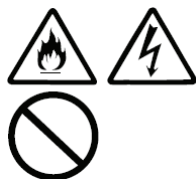
ぬれた手で DC 電源コネクタの抜き差しをしない

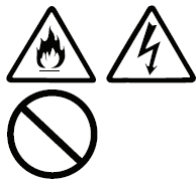
ぬれた手で DC 電源コネクタの抜き差しをしないでください。
感電するおそれがあります。

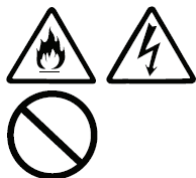
注意

指定以外の電源供給ユニットに接続しない

指定された電源供給ユニットをお使いください。指定以外の電源供給ユニットを使うと火災や漏電の原因となります。また、延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本装置の電源使用に合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。
また、DC ケーブルの接続は DC 電源コネクタを本体装置に接続し、コネクタをしっかりネジ止めしてから電源供給ユニットに接続してください。
また、DC 電源コネクタの取外しは電源供給ユニット側のケーブルを取り外す、または電源供給ユニット側の電源が切断されていることを確認してから DC 電源コネクタを取り外してください。

中途半端に差し込まない

DC 電源コネクタは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。
また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

安全上のご注意 － つづき －

注意

指定以外の DC ケーブルを使わない

指定された DC ケーブル以外のケーブルを使わないでください。DC ケーブルに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。
また、DC ケーブルの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りください。

- コード部分を引っ張らない。
- DC ケーブルをはさまない。
- DC ケーブルを折り曲げない。
- DC ケーブルに薬品類をかけない。
- DC ケーブルをねじらない。
- DC ケーブルの上にものを載せない。
- DC ケーブルを束ねたまま使わない。
- DC ケーブルを改造･加工･修復しない。
- DC ケーブルをステープラなどで固定しない
- 損傷した DC ケーブルを使わない。（損傷した DC ケーブルはすぐ同じ規格の DC ケーブルと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。）

指定された DC ケーブルを他の装置や用途に使用しない

指定された DC ケーブルは本体装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

ケーブル部分を持って引き抜かない

DC 電源コネクタを抜くときは、DC 電源コネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。
ケーブル部分を持って引っ張ったり DC 電源コネクタ部分に無理な力を加えたりすると DC 電源コネクタ部分が破損し、火災や感電の原因となります。

まえがき

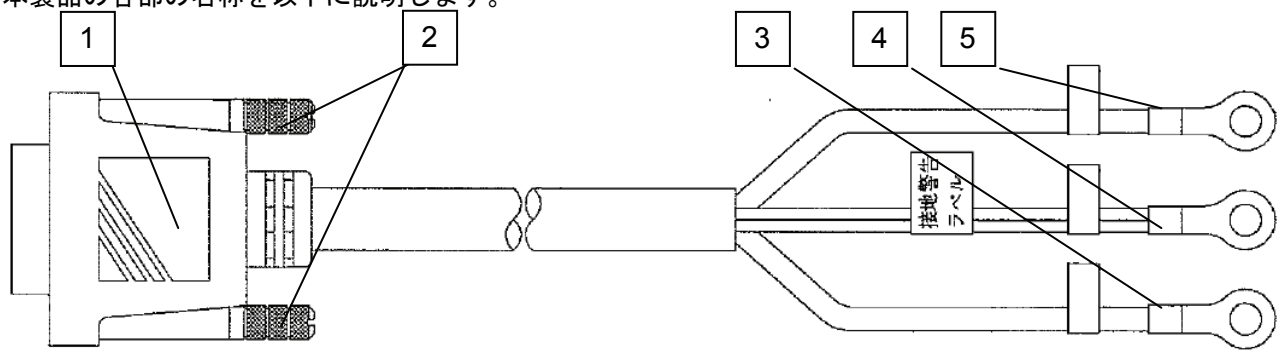
本製品は Express5800 シリーズに、N8181-92 電源ユニット(800W/DC-48V)を搭載したときに使用するDC ケーブルです。

構成品

梱包箱には、次のものが入っています。確認してください。

項番	品　　名	数量	備考
1	DC ケーブル	1	
2	K410-268(03) DC ケーブル 取扱の手引き	1	本書

各部の名称

本製品の各部の名称を以下に説明します。

1　DC 電源コネクタ
　N8181-92 電源ユニット(800W/DC-48V)に接続するためのコネクタです。

2　DC 電源コネクタ固定ネジ
　DC 電源コネクタを固定するためのネジです。

3　-48V 丸型端子(M6)　(青色ケーブル、ラベル表示：-48V)
　電源供給ユニットの+端子に接続するための端子です。

4　接地線丸型端子(M6)　(黄/緑色ケーブル、ラベル表示：FG)
　配電盤等のアースに接続する端子です。

5　GND 丸型端子(M6)　(黒色ケーブル、ラベル表示：GND)
電源供給ユニットの GND 端子に接続するための端子です。

第三者への譲渡

本製品を第三者へ譲渡（または売却）する場合には、本書を一緒にお渡しください。

855-910997-268-00

ケーブルの接続

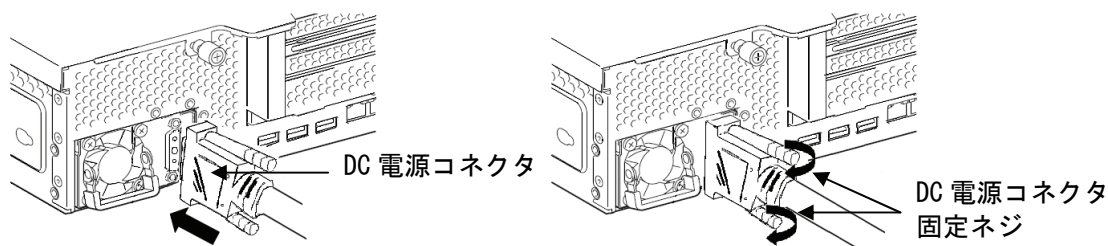
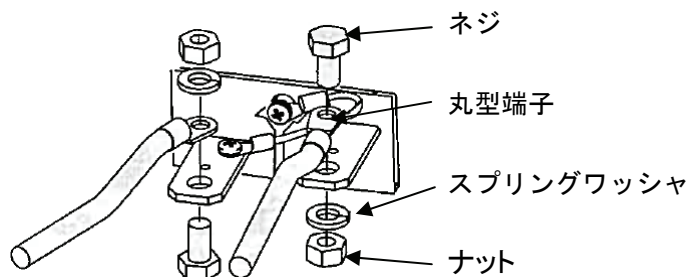
本体装置または N8181-92 電源ユニット(800W/DC-48V)のスタートアップガイドもしくはユーザーズガイドに従って、正しい順序で取り付けてください。

１．準備確認事項

(1) 危険防止及び故障防止のため、作業を行なう際には本体装置と電源供給ユニットの電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

２．接続手順

(1) ケーブルの接続

1. DC 電源コネクタを本体装置の電源コネクタに接続します。
   接続後はそれぞれの固定ネジが止まるまで、確実に接続してください。

- DC ケーブルの接続は、DC 電源コネクタを本体装置接続し、コネクタをしっかりネジ止めしてから電源供給ユニットに接続してください。
- DC 電源コネクタの取外しは、電源供給ユニット側のケーブルを取り外す、または電源供給ユニット側の電源が切断されていることを確認してから DC 電源コネクタを取り外してください。
- 本体装置および電源供給ユニット通電中は DC ケーブルの挿抜は行わないでください。

2. 電源供給ユニットに各丸型端子を接続します。
   電源供給ユニットよって端子名称および接続手順が異なります。
   電源供給ユニットに添付の取扱説明書に従って、接続してください。

   下記に例を記載します。

   例)
   2-1 接地線丸型端子(M6)を配電盤等のアースに接続します。
   2-2 -48V 丸型端子(M6)を電源供給ユニットの+端子に接続します。
   2-3 GND 丸型端子(M6)を電源供給ユニットの GND 端子に接続します。

- ラック搭載時のケーブルフォーミングは、ラックフレームの角穴を使いケーブルタイで DC ケーブルを固定し、DC ケーブルの荷重が DC 電源コネクタにかからないようにしてください。